

【功績の概要】

多年にわたり、まんが甲子園を開催するとともに、近年では高知県ソーシャルゲーム企画コンテストを実施し、地域発のコンテンツの振興とクリエイターの発掘・育成さらには地域の雇用やビジネスの創出に多大な貢献をされました。

【主な業務内容】

コンテンツ産業の振興

まんが文化の推進

- ★県内クリエイターや企業の収入の増加、知的財産権(著作権等)の確保
- ★地域クラスターの形成による産業化

★「まんが王国・土佐」のブランド化

【背景】

- ・スマートフォンの普及による市場規模の急速な拡大
- ・地理的ハンディが少ない
- ・大規模な設備投資が不要
- ・開発費用が比較的安価
- ・人気ゲームは月商1億円以上となり、収益性が高い

【背景】

- ・多くの漫画家を輩出する風土
- ・まんがを通じたメディアや漫画家と豊富なコネクション

◇ソーシャルゲーム企画コンテストの実施

優秀な企画とカードデザインを全国から募集

- 審査
- 入賞作品(企画)と入賞者(カードデザイン)の決定
- 高知県内企業によるゲーム開発
- 入賞者へカードデザインを発注
- 入賞作品のゲーム化・配信・運用

(※企画の募集は23～25年度のみ)

◇まんが甲子園の実施(平成4年度～)

提示したテーマの作品を募集

- 予選審査
- 本選作品を決定
- 本選
- 入賞作品の決定

◇まんがの魅力PR

- ・まんが王国友好通商条約の締結(鳥取県)
- ・まんがを通じた国際交流(中国・韓国)